

登録コード	HM114900	開講年度	2026							
授業題目	循環器内科学論文演習						担当教員	桑原 宏一郎 他		
英文授業名	Thesis Seminar in Cardiovascular Medicine						副担当	植木 康志		
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期			対象学生		
講義室				授業形態	演習	備考				
信大コンピテンシー	該当									
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇔						(授業の達成目標)			
	2026HM医学分野初, 2025HM医学分野初, 2024HM医学分野初, 2023HM医学分野初									
	【研究科共通_2024年度以前カリキュラム対象】専門分野以外の課題を見渡し自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力						⇔	循環器内科学に関する学術論文の検索を行い、その社会的意義について理解し、第三者にプレゼンテーションできるようになる。		
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能						⇔	循環器内科学に関する学術論文の検索を行い、その内容を深く理解し、実践的な研究データの集積及び解析ができるようになる。		
(2)詳細 /Detailed information	循環器内科学に関する学術論文の検索を行い、その内容を理解し第三者にプレゼンテーションできるようになる。									
(3)授業の概要 /Overview of course	医学データベースを用いて優れた医学論文を検索する能力を習得する。また、循環器内科学に関する学術論文を読み、その内容を第三者にプレゼンテーションする。									
(4)授業計画 /Course plan	オムニバス方式】 (桑原宏一郎/7回) 抄読会形式で、循環器内科学研究における医学論文を批判的に読む能力、その内容を要約して判りやすく紹介できる能力を習得させる。 (植木康志/8回) 当循環器内科で行っている多施設共同研究などの臨床研究をモデルに、実践的な臨床データの集積および解析法について学ぶ。									
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	授業を通じて、参加度、レポート内容により総合的に判断する。 レポートの評価は以下のとおりである。(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」。4項目までできていれば「やや上にある(良)」。3項目までできていれば「水準にある(可)」									
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト ・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s) /Reference work(s)	毎回の授業の最後に、次の回につながる課題を出す。その課題に対する答えを印刷して次回の授業に回収するので持ってくること。									
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	担当者：桑原宏一郎 毎週火曜日 17：30～18：00 循環器内科医局 TEL:0263-37-3486(内線6841) EMail:junkan@shinshu-u.ac.jp									
(8)授業の形式 /Course format	オムニバス形式									